

平成30年度

---

岡谷市 市民アンケート調査  
報 告 書

岡谷市



# 目次

|     |                      |    |
|-----|----------------------|----|
| I   | 調査概要                 | 1  |
| i   | 調査目的                 | 1  |
| ii  | 調査設計                 | 1  |
| iii | 回収結果                 | 1  |
| iv  | 報告書を見る際の注意点          | 1  |
| II  | 調査結果                 | 3  |
| i   | 属性                   | 3  |
| 1   | 性別                   | 3  |
| 2   | 年齢（年代）               | 3  |
| 3   | 世帯人数                 | 4  |
| 4   | 職業                   | 5  |
| 5   | 居住年数                 | 8  |
| ii  | 暮らしやすさについて           | 9  |
| 6   | 暮らしやすさ               | 9  |
| 7   | 今後の居住意向              | 10 |
| 8   | 住み続けたい理由             | 11 |
| 9   | 住み続けたくない理由           | 16 |
| iii | 施策や事業などについて          | 21 |
| 10  | 知りたい市政情報             | 21 |
| 11  | 情報入手手段               | 24 |
| 12  | 各施策の満足度              | 29 |
| 13  | 各施策の重要度              | 31 |
| 14  | 行政施策全般の満足度           | 34 |
| iv  | 今後のまちづくりについて         | 35 |
| 15  | 岡谷市が誇れるもの、あるいは象徴するもの | 35 |
| 16  | 将来どのようなまちになってほしいか    | 36 |
| 17  | これからの注力分野            | 41 |
| 18  | まちづくりへの市民参加について      | 42 |
| v   | 人口減少について             | 43 |
| 19  | 人口減少に対する考え方          | 43 |
| 20  | 人口減少に対する不安の内容        | 44 |
| 21  | 岡谷市の人口減少対策           | 49 |
| 22  | 行政サービスと市民負担との関係      | 54 |
| 23  | 行財政改革における優先的事項       | 55 |
| III | 調査票                  | 61 |



# I 調査概要

## i 調査目的

市民が、自身や家族、あるいは地域の状況をどのように捉え、また何を優先してまちづくりに取り組むべきと考えているのか、継続的に調査・分析し、その結果を市政運営に反映するとともに、平成31年度以降、本市がどのようなまちを目指していくかを示した将来都市像や、その実現に向けた事業の基本的な方針を明らかにする「基本構想」などからなる「第5次岡谷市総合計画」の策定に反映するために、実施しました。

## ii 調査設計

調査対象：18歳以上の市民

調査方法：郵送配布・郵送回収

抽出方法：無作為抽出

調査期間：平成30年5月25日（金）～6月8日（金）

## iii 回収結果

発送数：1,000票

回収数：527票

回収率：52.7%

有効回収数：527票

有効回収率：52.7%

※有効回収数とは、回収されたが記入がない調査票を除いた数のことである。

## iv 報告書を見る際の注意点

- ・ 基礎となるべき実数は調査数  $n$  として記載しています。
- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入しています。  
そのため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- ・ 複数回答可能な設問の場合、回答比率の合計が100%を超えることがあります。